

高等学校世界史B

第15章 二つの世界大戦

3 アジア・アフリカ民族主義の進展

国民党と共産党

本時の目標

日本の侵略に対して対照的な態度をとったとされる両者だが、実情は異なる。この授業では、両者とも、日本への抵抗を行った人物としてとらえ、それを両者の言動をもとに確認してゆく。

1 ステレオタイプな二人の人物像

北伐を行って中国の統一を目指し、抗日の英雄となった蒋介石

蒋介石との権力闘争に敗れ、日本の作った南京国民政府の傀儡として寝返った汪兆銘

2 それぞれの実像

ここでアジア史資料のデジタルデータから両者の資料を取り出したものを活用
たとえば

蒋介石が日本軍と交わした密約や下野したときの会談内容

南京国民政府で日本からの自立を図った汪兆銘の言動

日中戦争で和平に奔走した汪兆銘の言動

3 まとめ

ディベートなどで両者の功績について論争させる